



# Cisco Business Edition 6000 または 7000 のインストール後

---

• [Cisco Business Edition 6000/7000 アプライアンスのインストール後 \(1 ページ\)](#)

## Cisco Business Edition 6000/7000 アプライアンスのインストール後

Cisco Business Edition 6000/7000 のインストール後に、次の手順を実行します。

---

### ステップ1 [ライセンスアプリケーション \(1 ページ\)](#)

初回セットアップを実行してUCアプリケーションのライセンスを適用するには、次の手順を実行します。

### ステップ2 [アプリケーションのロケールまたはパッチのインストール \(1 ページ\)](#)

UC アプリケーションの新しいロケールをインストールします。

---

## ライセンスアプリケーション

ライセンスロジスティクスについては、使用している各アプリケーションの技術文書を参照してください。アプリケーションはライセンスなしで出荷されます。M6 アプライアンスにはアプリケーションライセンスは含まれていません

## アプリケーションのロケールまたはパッチのインストール

アプリケーションVMのロケールまたはパッチをインストールするには、次のタスクを完了します。



- (注)
- アプライアンスに付属するパッチは、製造の時点での最新のパッチです。より新しい更新プログラムを入手するには、<http://software.cisco.com> にアクセスしてください。
  - ロケールの詳細については、電話ロケールインストーラの Wiki (<http://docwiki.cisco.com/wiki/Cucm-phone-locale-installers>) を参照してください。

### 手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	<a href="#">仮想マシンとのバンドルロケールまたはパッチ ISO の関連付け (2 ページ)</a>	ロケールまたはパッチのインストーラを適切な VM に関連付けます。
ステップ 2	<a href="#">Unity Connection のサービスの停止 (3 ページ)</a>	Cisco Unity Connection のロケールまたはパッチをインストールする場合は、ロケールまたはパッチをインストールする前にサービスを停止してください。
ステップ 3	<a href="#">新しいロケールまたはパッチのインストール (3 ページ)</a>	VM にロケールまたはパッチをインストールします。

## 仮想マシンとのバンドル ロケールまたはパッチ ISO の関連付け

### 始める前に

次の手順を実行して、インストールプロセスを開始する前にロケールまたはパッチのイメージを適切なアプリケーション VM に関連付けます。

- ステップ 1 VMware Embedded Host Client で、新しいロケールまたはパッチをインストールする仮想マシンを選択します。
- ステップ 2 [編集 (Edit)] をクリックします。
- ステップ 3 [仮想ハードウェア (Virtual Hardware)] タブで、[CD/DVD ドライブ (CD/DVD Drive)] を選択します。
- ステップ 4 [CD/DVD ドライブ 1 (CD/DVD Drive 1)] ドロップダウンリストから、[データストア ISO ファイル (Datastore ISO File)] を選択します。
- ステップ 5 データストアを [参照 (Browse)] して、適切なロケールまたはパッチ ISO ファイルを選択します。
- ステップ 6 [選択 (Select)] をクリックします。
- ステップ 7 [CD/DVD ドライブ 1 (CD/DVD Drive 1)] で、[ステータス (Status)] にある [電源オン時に接続 (Connect at power on)] チェック ボックスをオンにします。
- ステップ 8 新しいロケールまたはパッチをインストールする VM ごとに、この手順を繰り返します。

## Unity Connection のサービスの停止

Cisco Unity Connection の新しいロケールまたはパッチをインストールする場合は、次の手順を使用します。新しいロケールまたはパッチをインストールする前に、Unity Connection VM で動作しているサービスを停止する必要があります。

**ステップ 1** Cisco Unity Connection Serviceability にログインします。

**ステップ 2** [ツール (Tools) ] > [サービスの管理 (Service Management) ] を選択します。

**ステップ 3** 次のサービスを停止します。

- 接続会話マネージャ
- 接続ミキサー

## 新しいロケールまたはパッチのインストール

Business Edition アプライアンスに UC アプリケーションの新しいロケールまたはパッチをインストールするには、次の手順を使用します。



- (注)
- Cisco Unified Communications Manager の場合は、サブスクリバノードにインストールする前に、パブリッシャノードのロケールまたはパッチをインストールしてノードを再起動する必要があります。
  - Cisco Unified Communications Manager と Cisco Unity Connection のロケールを並行してインストールできます。

**ステップ 1** Cisco Unified Communications OS の管理にログインします。

**ステップ 2** [ソフトウェアアップグレード (Software Upgrades) ] > [インストール/アップグレード (Install/Upgrade) ] の順に移動します。[Software Installation/Upgrade] ウィンドウが表示されます。

**ステップ 3** [Source] ドロップダウンリストボックスから [DVD/CD] を選択します。

**ステップ 4** [次へ (Next) ] をクリックします。

**ステップ 5** インストールする更新ファイルを選択し、[次へ (Next) ] をクリックします。

**ステップ 6** ダウンロードが完了したら、[Next] をクリックします。

**ステップ 7** ロケールまたはパッチのインストール後、アプライアンスを再起動します。

- a) VMware Embedded Host Client にログインします。
- b) ロケールまたはパッチをインストールした VM を右クリックして、[ゲスト OS (Guest OS) ] > [再起動 (Restart) ] を選択します。

### 次のタスク

Cisco Business Edition 6000/7000 アプライアンスをインストールした後は、ユーザーとデバイスをプロビジョニングし、システムの機能を設定できます。インストールしたアプリケーションの『アドミニストレーションガイド』を参照してください。

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。